

その他の卸売業における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	10～11	トラックで商品を配達していた際、納品先において、トラックから降車をしようとしたとき、ステップとナンバープレートの間隙に左足が引っかかり、右足で着地したところ、地面のアスファルトに段差があり、誤って右足首を捻り受傷した。	48	30～49
1	10～11	配送先でトラックの荷台から荷物（キャベツ10kg入）をローラーコンベアを使い下ろしていた際に、ローラーコンベアに足をかけたところコンベアが外れ落ち、一緒に被災者も落ち負傷した。	63	10～29
1	14～15	当社営業所構内において、古紙の選別作業中、新聞紙大の重さ10キロ程のチラシを運んでいた際、足元が見えづらかったためか、地面より50cm位低い位置にあるベルトコンベアーに落下してしまい、右足首を強打し受傷した。	37	—
1	15～16	2トントラックの平台に乗り込み、古鉄回収の為大人用自転車を二人組で積み込んでいた。下にいる作業員から自転車を受け取り、走行中トラック平台から落ちないように自転車の積み込み位置を調整していたところ、平台に積み込まれていた古鉄の油で足を滑らせてしまい、トラックより落下した際、地面のコンクリートに右手首を着いて強打し、負傷した。	67	10～29
1	14～15	2F事務所より1Fショールームへ作業に向かう所、階段上部で足を滑らせバランスをくずし背中側から階段を滑り落ちた。階段上部が狭く、傾斜も急なため、1Fまで転落し背中を強打した。	68	1～9
1	8～9	倉庫内の階段にて、作業場所へ行く途中、階段の手すりを掴もうとしてバランスを崩し、階段の手すりの下に柵がなかったため、地下へ転落した。	63	10～29
1	14～	高さ約3mのマンション軒下にある防犯カメラを脚立（天板までの高さ1.1m）に	51	10～

	15	乗って取り外し交換を行う際に、バランスを崩し転落し負傷した。		29
1	21~ 22	棚に設置されている手搬送商品の補充中、奥にある商品が届きにくかった為、階段の2段目に上って整理していた所、バランスを崩して階段の2段目から落下してしまい、右足首を捻挫した。	47	500 ~ 999
1	18~ 19	庫内で被災者がチルド在庫商品を出荷中、台の上に上がってラック3段目の商品を取っている時、足が台からすべり横に倒れ、右腕上腕を骨折した。	47	50~ 99
1	15~ 16	お取引先様方で積込作業中、トラック荷台、高さ1.5m程より足を滑らせお尻から転倒・転落し、腰を強打して動けなくなった。少し休むと痛みが和らいだので帰社したが、痛みが激しくなってきた。	60	10~ 29
1	9~ 10	自社の冷蔵庫前で保冷車より冷凍餌の降ろし作業中、保冷車から降りる際に転落した。	55	—
1	6~7	会社敷地内車庫にあるトラックの窓ガラスが凍結していたので、お湯で溶かそうとしていた。10tトラックのバンパーステップに足を乗せ、窓の上のグリップを左手で掴み右手はやかんを持ったときに左手がすべり、右手はやかんを持っていたため、そのまま地面に足から落下してしまった。	43	50~ 99
2	8~9	中央卸売市場内、外駐車場で当社トラック1.5t箱車の荷台の屋根の雪落としをしていた際、雪に足をとられ屋根から転落した。	73	10~ 29
2	14~15	パレットに積んでいた入荷商品を、手前が投入完了しており、奥の高い商品を取る時にパレットの上に乗って取っていたところ、足を滑らせて落下した所にコンベアガードがあり、左足を挫く。	49	500 ~ 999
2	14~15	お客様宅を訪問中、天井裏点検口を検査時に脚立を使用していたところ降りる時に落下し転倒した。転倒したところにドア枠の敷居があったため、左脇腹等を強打した。	59	—
2	20~21	本社にて勉強会を実施し、終了後、営業車を停めている駐車場へ徒歩で向かう途中、周囲が暗かった為道路脇の側溝に転落した。その際、左足と右肩を負傷した。	59	—
2	13~14	建設現場でトラックから木材の荷下ろし中にトラックの荷台から滑り落下した。	59	10~

		下にあった部材の角で肋骨を打った。		29
3	11~12	当社屋内販売場にて、フォークリフトで高さ約2.5mに持ち上げたパレットの上で断熱用のビニール製カーテンを取りはずす作業中、運転者が作業位置をずらすため、フォークリフトを後退させた際、作業者はバランスを崩し転落し、下にあった高さ約55cmの木製陳列台に背中を打ちつけてから床面に落下した。	69	10~ 29
3	16~17	訪問先でダンボールの回収作業中にトラックの荷台で積み込み作業をしている際、誤ってトラックの荷台より転落し、右手で体を支えた際に右手首を骨折した。	42	10~ 29
3	6~7	配送センターで荷物を積み込むとき荷台から転落し、顔・手・腰を強打した。	65	10~ 29
3	14~15	納品先店舗において、脚立に乗って電光表示器を外壁に取り付け作業中、左軸足が滑り、2m位の高さから右足より落下し、右足首を脱臼骨折した。	30	1~9
3	16~17	営業の打ち合わせのために客先店舗へ向かう階段を下りていたところ、誤って階段を踏み外し、そのまま転がり落ちて負傷した。	48	1~9
3	11~12	倉庫内で顧客に引き渡す商品（長さ4メートルのパイプ）が棚の一番上にあり、脚立に上って取ろうとした際にバランスを崩して転落し、地面に右顔面を強打させた。	61	10~ 29
3	6~7	始業時、本人が、水で濡れていたトラック内をほうきを使い、トラックの踏み台がある後ろに掃き捨てたときに踏み台が濡れた。その後、荷物を搬入してトラックから降りる時、濡れた踏み台で滑り、コンクリート地面に落下し、右手をつき骨折した。	65	50~ 99
3	14~15	別紙のとおり	65	10~ 29
4	13~14	入居ビルにて、トラックヤード横にあるゴミ置場へゴミを捨てに行った際に、ブルーシートを敷き作業を行っている場所を避けようとした時、右足を踏み外しそのまま約100cmの高さがあるトラックヤードのデッキより落下し、左太もも側面及び左手を強打した衝撃により骨折した。	66	10~ 29

4	14～ 15	倉庫スレート屋根ぐしが強風により飛んで無い箇所をブルーシートで覆い、土のうで固定をするため倉庫屋根に登り、安全対策をしていなかったため、屋根ぐし付近からスレート屋根が抜け落下した。	44	1～9
4	8～9	得意先へ商品を納品時、同駐車場にて荷降ろし作業中、誤ってトラックの荷台から落下し、頭部を負傷した。	59	10～ 29
4	15～ 16	鉄骨をシートで覆った簡易作業場を解体中、柱と柱に横に渡してある鉄骨を外そうと両端のボルトを取ったがうまく外れず、何か引っかかっているのかと思い、ボルトを外した状態の鉄骨に乗った。そのとき柱から鉄骨が外れ、鉄骨と一緒に2.5メートル下の地面に右踵から落ちて踵を骨折した。	60	1～9
4	16～ 17	加工食品倉庫内、商品補充作業中に、通常はフォークリフトで下ろすラック3段目（床面高さ約220cm）にある商品をラック2段目（同約100cm）にのぼり両足で立ち、左手で荷物が載っているパレットを掴み、右手でバンドで縛られた商品（約10kg）を引き抜き、その体勢のままラック2段目に商品を置いたあとバランスを崩し、臀部から床に落下し両手をついてしまい、右手首骨折および左手首骨にヒビを負った。	24	50～ 99
4	17～ 18	自社工場内の階段をゴム板を持って下りる際、段を踏み外して落下し（約1.5m）、足をついたが衝撃で骨折した。ゴム板で足元が確認しきれなかったのが原因と思われる。	28	10～ 29
4	12～ 13	当社構内にて、取引先15tトラック（平ボディ）の荷台での荷降ろしが終わり、被災者は残りカスを掃除しようと荷台に昇り掃除し終え、運転手はトラックを発進させようとしたが、雨も降りスリップして中々発進できず、急に発進した反動で被災者はアオリ支え棒にしがみ付いていたが支えきれず、荷台から約1.5m下に落下した。	43	10～ 29
4	15～ 16	倉庫敷地内で、ユニットハウス積み建て2F部のズレの修正を3人で作業中、1人はレバーでテンションを効かせながら、1人は自分が乗った脚立を支え、自分は脚立に昇り高さ1.0～1.5mの高さからバールで修正作業を行っていたところ、バランスを崩して落下し左足踵を骨折した。	47	1～9
		南側駐車場にて2tトラックに積込作業中、店舗からモトラ車に荷物を載せて2t		

5	10～ 11	トラック前に駐車し、モト車から降りようとした時に突然のめまいがあり気を失い、前方に転倒し負傷した。	65	1～9
5	13～ 14	駐車場において、雑パレットをトラックに積み込む作業をしている時、積み上げたパレットの上部がはみ出ていることに気づき、荷台に上がって手で押して直そうとしたところ右足を踏み外し、高さ約1メートルから右足付け根を下にした状態で落下し、右大腿骨を骨折した。	40	300～ 499
5	8～9	荷物を持ち取引先へ出かける途中、出張所内の階段に足が躓き、4段上から踊り場に肩から落下し負傷した。	30	10～ 29
5	15～ 16	当社敷地内ストックヤードにおいて高い場所にある資材を本来はフォークリフトでパレットごと降ろして作業する取り決めにもかかわらず、自ら登って体勢を崩し地面に落下し受傷した。	61	1～9
5	16～ 17	被災者は出張で会議に出席した後、新幹線を利用して戻るため移動していた。新幹線ホームを移動して、到着を待つ列に並んだところ、一瞬ふらついた際に柵の間から線路上へ転落し被災した。	48	100～ 299
5	9～ 10	被災者は、場内にてトラックの荷台に乗ろうと足を掛けた際、滑ってお尻から転落した。	48	10～ 29
5	2～3	市場内、当社地下水槽室にある左奥の階段付近でフグの入っているカゴを手鉤で水槽より引き上げて水槽横に置き、4～5段ある階段を降りたところ、階段が濡れていた為、2～3段目で滑り、胸から落ち、床に置いてあった針金で編んだカゴの上に落ちて左鎖骨を骨折した。	51	300～ 499
6	16～ 17	当社事業所（2階建）の屋上にあるTVアンテナの補強（安定）のため、アンテナの脚下に木片（100×200×300）を入れようと、下から屋上に投げ上げたが届かず、手前のコンテナ倉庫（高さ2m）の上に落ちた。それを取りにコンテナの上に上がり、木片を屋上に投げ上げた後、そこから手をついて降りようとした時、ズボンがコンテナの角に引っ掛かり、バランスを崩し落下したため、右足かかとを骨折した。	61	1～9
		当社構内において、古紙をトラックに積み込み作業中、積み込んだ古紙にラベル		

6	16～ 17	が貼り付いていたため剥がそうと、古紙と左側面に立ててあるバタ板の間に体を入れ進もうとした際、バタ板がロックされておらず倒れてしまい、その拍子にバランスを崩し、トラック荷台から地面に落下し、左肘を地面に打ちつけ負傷した。	34	10～ 29
6	6～7	市場の駐車場でトラックに青果物を積み込み中、雨で足元が滑って荷台より落下し、後頭部と肩を地面で打った。	72	—
6	9～ 10	営業所内階段において、2階から1階に下りている途中で足を踏み外し、そのまま7～8段ほど転落し、頭・腰・足を床に打ちつけ、負傷したものである。	53	1～9
6	10～ 11	米の配達に行き、米2袋を両手に抱えて階段を下りる際、足元が見にくいため階段を踏みはずし、3～4段目辺りで尻から落下し、尾てい骨を打ち負傷した。	36	10～ 29
6	15～ 16	工場内で、2階に荷物を取りに梯子を登っている際に、梯子が倒れて地面に転倒した。その際、左足踵の骨にひびが入った。	67	1～9
6	14～ 15	自社の倉庫内で物置きを作っている途中、階段で足を滑らせて転落し、頭及び上半身を打ちつけて負傷した。	70	—
6	8～9	社内倉庫より1tトラックへ片袖机を積み込み作業中、足を滑らせ荷台より転落し、腰を骨折し、頭部も殴打したようである。目撃者もなく、本人も覚えていない状況からすると上記内容だと思われる。	60	30～ 49
6	9～ 10	古紙回収用の2tトラックの荷台の上で、荷物にシートを掛けようとした際、誤ってトラックより落ちてしまい、体を強く打ちつけて、腰とあばらを骨折した。	67	10～ 29
6	11～ 12	倉庫内、荷受け口にて作業中、フォークリフトで商品をプラットホームへ並べていた時、フォークリフトと消火栓が接触し、フォークリフトを前後へ動かしていたところ、プラットホームよりフォークリフトと共に転落した。	62	10～ 29
6	17～ 18	当会社主催のバーベキュー大会を、当会社本店の駐車場で実施した。その際、本人が挨拶の弁を述べる為、臨時のお立ち台代わりに2トントラックの荷台（高さ0.9m）に上る際、踏み台を使用せず勢いをつけて上がった為、勢い余って荷台より落下し、着地した時に左足の踵部分を強打し、痛みがはしった。その後、痛みが治まらず骨折が判明し、入院加療することになった。	50	30～ 49

7	14~15	弊社、第2倉庫内で、フォークリフトで2段（1m60cm）の重量棚の上へ登り、保管していた未使用の段ボール函を運び出す作業を行っていた時、後ろ向きで荷を引っ張ってリフトに戻ろうとした時に、足を踏み外し、棚上から転落、地面のコンクリートに後頭部を強打した。	42	30~ 49
7	11~12	不良品回収作業（主にエアコン）をしており、積荷場所の高台から足を踏み外して落下した。落ちた際は、腰部分を強打した。	46	30~ 49
7	19~20	業務中トイレへ行こうとして歩行中よろけて階段ホールで顔面より倒れた。下方階段の柵で頭部と顎を打ち階段を2段落ちてとどまった。その際に右手小指をぶつけたか挟まったかで開放骨折となる。又、前歯2本（上顎）を折る。	43	300 ~ 499
7	7~8	本社駐車場で、2tトラック（保冷車）の台車2台分の積み込み作業を終えて降りる際に、トラックのステップを踏み外したため、右から転倒し、受傷したものである。	65	10~ 29
7	17~18	倉庫で食品の缶詰を所定の位置に置こうとしてピッキングリフトを使用し上に上がり作業をした後振り返りながら左足を今立っていた位置から1歩前に足を出してしまい、その下にはなにもなくそのまま下に落下してしまった。それで頭右肩腰を打ち付けてしまった。	47	30~ 49
7	17~18	センター1階にて作業従事後、タイムカードを打刻するために、センター内3階へ移動中、2階から3階へ通じる階段（18段）の7段目付近にて足を滑らせ、最下段まで転落した。屋内従事ではあったが靴底が濡れていて滑った可能性がある。	67	50~ 99
7	13~14	営業訪問した病院内の階段の最後の1段を踏み外し転倒し、腰を強打した。	26	30~ 49
7	17~18	荷物（商品サンプル）を取るために、フォークリフトでパレットを持ち上げ、その上（高さ約1.7m）に人を乗せ、リフトを移動した際に、作業員同士は声掛けをしていたものの本人がバランスを崩してパレットより落下し、腰と頭部を打った。落下後、本人は意識はあった。検査のため入院することになった。	38	—
7	10~11	倉庫2階で棚卸し作業中、脚立にのって上のたなを見ようとしていた時、脚立が動いて、転倒し背中を強く打った。	37	10~ 29

7	8~9	活魚車水槽上で荷物の整理中に水槽段差で足を踏み外し、2.2m下に転落、右足踵を骨折した。	47	1~9
7	11~12	得意先へ直送したタイヤの受入れをしていた際、積み上げた一番上のタイヤが崩れそうになった為、周囲に積み上げていたタイヤに上り崩れを直そうとした際、バランスを崩しタイヤと一緒に落下した。右肘の複雑骨折と診断された。	63	1~9
7	13~14	ペットライン最終の選別機場所の缶の詰りを発見し、アルミ製の梯子を登ったが、2つ折りの梯子が逆に置いてあったのに気付かず、梯子が折れ込みから半分に折れ、足から落ちて足首を捻挫した。	49	10~29
7	9~10	事業場の駐車場で、フォークリフトの修理のため、トラックにフォークリフトを積み込んだあと、フォークリフトの座席から降りるとき、誤ってトラックの荷台から下へ落ちた。	64	10~29
7	15~16	作業が終わり後片付け中、魚を流す機械にシートを掛ける際、踏み台が雨に濡れていて滑って転んでしまい、頭を打った。	71	10~29
7	17~18	営業所工場内で、トレーラーの荷卸し作業後、トレーラーの後扉を閉める際に、扉とあおりに右手の人差し指と中指を挟まれ負傷した。	35	10~29
7	16~17	当事業場工場内にて、4tローダー車での荷卸しを終え、荷台のコンテナ（8立方メートル）部分のウイングの蓋を閉めようと車体に乗し、その蓋に付いている紐（繊維を編んだベルト、約2cm×50cm）を引っ張ったとき、その紐が劣化していたのか突然切れて、約1m下の地面（コンクリート）に落下し、左腕を強打し、左肘を骨折した。	26	30~49
7	6~7	活魚槽の生簀（高さ140cm）のふちに登って活魚をすくい上げるときに、足元が濡れており、バランスを崩した際に転落した。その際、隣に設置されている高さ40cmの生簀のふちに胸部を打ち、コンクリート床に落下した。	63	50~99
9	16~17	支店敷地内にて発生。事務所から倉庫へ書類入りダンボールを運んでる途中、電話コードにつまずき転倒し、左大腿骨転子部を骨折。	56	30~49
9	8~9	取引先堆積場で荷卸し作業をしているとき、トラックの荷台から地面に降りようとした際、足もとが滑ってバランスを崩し、転倒して左腕を負傷した。	63	10~29

9	11～ 12	3t車荷台へわら積み込み作業中、荷台の後方へ下がりすぎて、わらと共に落下した。その時、身体を支えようとして、右手ひじを骨折した。	37	1～9
9	20～ 21	移転に伴う応援作業がほぼ終了し、現場事務所に向かう途中、入出荷バスより落下し負傷した。入出荷バスの床はダイヤモンドハード加工となっており、また夜で暗く、台上1メートル下の床との境目が見えにくくなっていたことから、通路があると思い込み足を踏み外してしまった。	43	1000 ～ 9999
9	7～8	倉庫前の駐車場でトラックの荷台に上がり、シートをあけている時、足を滑らせてしまい落下、右の肋骨を3本骨折した。	33	10～ 29
9	15～ 16	配送先顧客の構内において、納品の為にトラックの荷台（高さ約1メートル）から降りるとき、誤って足を踏み外して地面に転落し、地面に手をついたときに左手首を骨折負傷した。荷物は持っていなかった。	54	30～ 49
9	15～ 16	倉庫1階にて、高所に保管中の荷物を取り出す際に数枚重ねたパレットに乗りフォークリフトで持ち上げてもらった。荷物を取って下げてもらっている最中、地上間際でバランスを崩しパレット（高さ2mくらい）から落下、左手首を骨折した。	50	10～ 29
9	15～ 16	重機（タイヤショベル）の現車確認中、高さ約2mのボンネットから転落、すぐに病院に運ばれた、結果、左急性硬膜下血腫、脳挫傷、昏睡状態になった。	50	1～9
9	9～ 10	倉庫の空きスペース活魚搬送トラック（積載7.3トン）を止め、水槽内の海水を抜き、水槽の上で作業をしていたところ、2槽目と3槽目の間運転手側のところで体のバランスを崩し、約2メートル下のコンクリートの床面に足より落下して、左の踵を強打した。トラックの水槽の上部面での作業の安全のため滑り止めマットをほどこしていたが、コンクリートの床面とマット面の距離が2メートル程度のために高所作業とも思われなかったために、墜落防止対策を行っていなかった。しかし、当該作業は日常的作業のために今まで事故もなかったために、安全作業に対する意識が薄れていたと思われる。	46	50～ 99
9	8～9	道の横の空地で、トラックの荷台から降りる時、後向きに降りている時、左足をバンパーにのせていたが、すべて左胸をバンパー（ゴム製）に強打した。	56	10～ 29

9	8~9	業務加工センター内の階段において、1階の作業場へ向かう際階段を下りている時に不注意により階段（下から5段目）に左足がつかずいて、頭から落ちないように反り返って足からすべり落ちて左第一趾末節骨骨折、左第四趾末節骨骨折、右足関節果骨折を負った。	58	100 ~ 299
10	6~7	当社スペース前に於いて、トラックの荷物積み込み作業中、角がケバだった木製パレットにズボンのすそが引っ掛かり、誤って斜め後方にトラックの荷台から落ちて腰のあたりを強打し負傷したもの。	70	10~ 29
10	11~ 12	1.5tフラットトラックへ積込中、フォークリフトにてハローを荷台へ降ろしたが、位置を直していたところ、ハローのキャスターが回転し手前に落下、次長が押さえるも、ハローと共に落下してしまった。	60	10~ 29
10	10~ 11	古紙回収作業中、トラック荷台に腰の積み込み作業が終了し、荷台から降りる際にバランスを崩し落ちた際に、骨盤を強打し負傷した。	70	1~9
10	15~ 16	休憩時間終了後、作業場所へ移動する際、事務所棟1階出口階段（2段）より足を滑らせ転倒した。右足首が腫れてきた。	49	100 ~ 299
10	16~ 17	事業所内に於いて階段を下っていて、左足を滑らせ一番上の段からエレベーターホールに転落した。受け身を取ったが、膝尻足を階段の角に強打し、エレベーターホールまで転げ落ちた。膝から出血尻腰足を強打。無理に受け身を取ろうと体をひねったため首筋近くまで痛めた。	31	500 ~ 999
10	11~ 12	配送先で、納品後2階から1階に下りる際に両手で荷物を持って運んでいたところ、誤って階段を最後に一段踏み外してしまい、右足で着地した際に右足首を捻挫した。	43	50~ 99
10	1~2	2段ベットの上段で、仮眠中、寝返りをしたところ、ベットの落下防止柵が無い側から（ベット190cm壁70cm）、頭から落下した。	67	100 ~ 299
10	6~7	当社敷地内の木の枝を切る作業中、枝から脚立に足を移す際、足を滑らせて背中側から地面（コンクリート）に落下し負傷した。	60	30~ 49

10	12～ 13	会社構内でトラックのコンテナ内後部から、空おり下ろしの作業中、同後部から降りようとしてトラックのステップに左足をかけた際、ステップが雨で濡れていたため、その足を滑らせ、左肩から落ち、左肩と左側頭部を強打した。	62	50～ 99
10	11～ 12	工場内に於いて、アルミサッシ枠の荷降ろし作業中、4tトラックの荷台で、同僚が運転するフォークリフトにアルミサッシ枠を載せていた時、アルミサッシ枠を載せ終わったと勘違いした同僚が、フォークリフトをバックさせた。荷台上に残っていたアルミサッシ枠を持ったままフォークリフトを追って荷台上を移動した際、足元を確認していなかったため、荷台から転落し右肘関節を捻挫、右手、右前腕を打撲負傷する。	37	10～ 29
10	10～ 11	シャッターのカバーにある、リベット止めの修理依頼を受け、脚立に登り、ドリルで鋼材に穴を空ける作業をしていたときバランスを崩し足から落下。足の踵と腰を強打し骨折した。	52	30～ 49
10	8～9	ハトが当社事務所の天井裏にまよい込みハトを捕獲後、天井裏から出ようとしたところつかまっていた窓わくから手が滑って天井をつきぬけて、約2.5m下の床に落ちて左ヒザ骨折した、脊椎2ヶ所にヒビが入った。	40	30～ 49
10	14～ 15	得意先敷地内にて脚立にのぼり、店頭ディスプレイ作業を実施。POP取り付けの際、バランスを崩し、脚立から落下し、左肩を強打。腱板断裂と診断される。	59	10～ 29
11	6～7	ホヤを集荷している時に、活魚車の荷台（高さ3m位）で積み込み作業中、ホヤを入れた網を押さえていて、一步下がったところの荷台の縁に足をつけたところ足元が滑ってしまい後ろ向きに転落し足から落ちた際に、右足のかかとを骨折してしまった。	51	10～ 29
11	16～ 17	ヤード内において照明の蛍光灯の交換作業中、脚立に立って上を向いて蛍光灯を取り外し、脚立を降りようとした際に足を滑らせて転倒し負傷した。	57	30～ 49
11	10～ 11	被災者は、杭打ち機の組立作業において、ブーム上でのブームの接続作業が完了し、ブームから降りていた。被災者が降りる際に起伏ワイヤーを掴みながら降りていたところ、杭打ち機OPが起伏ワイヤーを動かした為、起伏ワイヤーと滑車の間に右手の指が挟まり、負傷したものである。	40	1～9

11	13～ 14	給食会議に出席するため保育園に行き園内駐車場に駐車し車を降り園に向かう際、足を滑らせ尻を地面に強打した。	44	10～ 29
11	9～ 10	商品が置いてある倉庫の中で、高さ2mのロール状の商品の数量をチェックしている時、本来使用するべき踏み台を使わずに、フォークリフトの爪を80cmの高さまで上げて、その爪の上に乗って作業していたところ、足を滑らせて床に墜落し、後頭部と腰を強打した、後頭部から出血、および腰を骨折した。	64	50～ 99
11	17～ 18	野菜工場栽培室において、レタスの水耕栽培に使用している高さ4.0mの6段栽培棚にて6段目の清掃作業を行っていた。通常は高所作業車を使用するが、移動に手間がかかり作業効率が落ちることから、当該作業棚と隣の棚の4段目に足を掛けて作業をしていた。（高さ2.0m）作業中右足が滑り、床に墜落し、右肩と後頭部を強打した。後頭部及び右肩の打撲、頸椎捻挫の診断された。1週間程度の加療が必要となった。	60	100 ～ 299
11	17～ 18	3階倉庫よりダンボールケース3箱を持って階段を下りようとした時に、足を踏み外し5段目くらいにお尻から落ち背骨を圧迫骨折した。	40	100 ～ 299
11	7～8	一泊二日の予定で商品プレゼンの為、出張中宿泊先ホテルにて朝起床時、そのベッドが通常より高く、寝ぼけて足を踏み外し転倒し、脇にあったテーブルの角で腰を殴打し骨折となる。	55	1～9
11	11～ 12	病院の駐車場にて、運転席のドアを開き、車から降りる際、誤って右手が滑り、頭（顔）から地面に落ちて負傷した。	69	50～ 99
11	15～ 16	入店先でDMを所定の位置に戻す際、カウンター横の地下室、約2.3mに転落し、右首筋から後ろ、右肘、腰、左足肘を打撲した。	53	300 ～ 499
11	11～ 12	構内第2倉庫において、配達のために搬出しようとした商品（みかん缶4号缶2缶）が高い位置にあったので通常ならフォークリフトで下ろすところ、フォークリフトが空いていなかったため棚を登って4段目のパレットに左手を掛けて体を支え、右手で品物を取ろうと考えた。ところが、4段目のパレットには品物が少量しか乗っておらず軽かった為に左手を掛けた時、自分の方に滑ってきたので危険	26	10～ 29

		を感じて地上高2,150mmの立ち位置（3段目の棚）から後ろ向きに体をひねりながら飛び下りて、右足踵の骨を折った。		
11	16~17	注文を受けた商品を集積する為、冷凍庫内で踏み台（高さ約40cm）に乗り、棚から商品を取る作業をしていた。別の商品を取るため少し離れて置いてあった踏み台に移動しようとしたところ、足を乗せた時に踏み台が滑り転落したものである。	59	10~29
12	6~7	当社商品倉庫内で脚立を利用してネステナーの上にあった玉ねぎ（20kg）を1人で下ろしていたところ、バランスを崩し床面に転落し胸部及び腹部を強打した。	28	50~99
12	18~19	被災者は、車両修理先の敷地内駐車場で、代車（2tロングトラック）から自社トラックへの荷物積み替えの為、代車の荷台後部扉を開け荷台（地上高約1m）に上がり、商品（こんにゃく）の入った HALF コンテナ（約8kg）1ケースを両手で持ったまま地面に降りようとした。その際、リヤバンパーに足を掛ける前に凍結していたステンレス製の荷台床で足を滑らせ転落し、リヤバンパーに右胸を強打し負傷した（長靴着用）。	53	1~9
12	11~12	当社内の冷蔵庫の上のタイルを清掃中、脚立より転倒し、両手を負傷した。	39	1~9
12	10~11	事業所の倉庫内で棚卸をしている時、踏み台に乗り、商品の在庫数を確認していたところ、足を滑らせ落下し、右手首を骨折した。	58	30~49
12	8~9	現場にて、チェーンで固定したアオリ上に立ち、シートの端を持ってバタバタと雪を払っていたところアオリ上面が濡れていたため、滑って地面に落下した。	53	10~29
12	9~10	弊社事業所内の倉庫にて、棚卸をしていたとき、部材の上ののって数を数えていたが、バランスを崩して落下した。（周囲の鉄パイプを伝って鋼材の上に登って作業していた。）	58	1~9
12	15~16	社内1階の掃除のため、2階和室から掃除機を運ぶ途中、階段で足を踏みはずし、体全体（特にお尻）を強打した。	38	1~9
12	9~10	現場にて脚立に乗って作業中、当人が梯子の安全装置を外したまま作業していたとき、同僚の足が引っ掛かり転倒した。	40	30~49
		倉庫内で配送品のパン粉（10kg入、1本）を取るため、3段の棚の3段目（地上か		

12	8~9	ら約4.5m) に上がりパン粉を持ったところ、バランスを崩し、パン粉を持ったまま足から落下し、足を負傷した。本来ならば、リフトを使わなければいけない状況であった。	53	
12	13~14	旧館2階の倉庫で商品片付け中に、高い商品棚から低い商品棚に移動するとき、低い商品棚の上部にある柵につかまるのに失敗し(90cm位離れた所にある)、転落した。その際、低い柵に立て掛けてあった梯子に自分の胸の左側を激しく打ちつけて、転落した。	70	10~ 29
12	10~11	住宅資材部工場内の第2プレカット工場で棚下ろしの作業中に、積み上げられた材料を確認しようとして上に上がったとき、足場が悪かったため足を滑らせて落下し、右足の踵を骨折した。	54	100 ~ 299
12	15~16	商品を持ち込む際に階段でふらつき、体勢を崩して右足から落ち、右膝を強打し、右膝前十字靭帯断裂となった。	48	30~ 49
12	9~10	碎石機械のメンテナンス業務中、機械のベルトコンベアのフレーム(幅100cm、長さ600cm)を置き場に片付けていたところ、フレームを2段重ねにするため、2段目のフレームに上がっていた際、足元のバランスを崩し、2段目(地面までの高さは1.2m)から後ろ向きに飛び降りた際に着地がうまくいかず、右足に負荷がかかり、右足を骨折した。	48	10~ 29
12	18~19	屋外駐車場で、トラックの荷台(高さ1m程度)に乗って荷降ろし作業を行い、終了後、荷台後方から地面に飛び降りようとした際、右足が荷台付属の鎖に引っ掛かり、バランスを崩して後ろ向きに転倒し、アスファルトの地面に後頭部を強打した。	60	50~ 99
12	17~18	営業所内で、トラックの荷台から荷降ろし中に、足を滑らせトラックから落下した際、右足から落ち強打した。	45	1~9
12	15~16	工場の出入口に飾る門松の竹を山に取りに行き、帰るときに山を下る途中、転んで強打した。痛みが強くて動けなかった。	55	10~ 29

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html